

■後期高齢者医療 保険料率が改正

福岡県後期高齢者医療広域連合では、2年ごとに保険料率の見直しを行っています。2月に開催された広域連合議会において、平成28・29年度の保険料率が改正され、全体として引き下げられることになりました。

改正後の一人当たりの基準保険料額は、これまでと比較して年額で2,211円安くなり、率にして2・8%安くなり、76,506円となるものです。

平成20年度に制度が開始されて以来、初めての減額となります。今後とも、高齢者が安心して医療を受けられるために、後期高齢者広域連合と連携しながら医療費の適正化、健康づくりの推進・啓発に努めていきます。

■地域包括ケアシステムの構築

全国の自治体で取り組みが急務となっている「地域包括ケアシステム」の構築については、桂川町と同じ生活圏域である飯塚市、嘉麻市と連携

を図りながら、医師会、歯科医師会、薬剤師会、事業所などと検討・協議を重ね、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるシステムの構築に取り組んでいきます。

■子育て支援業務の充実

昨年開設した子育て支援センター「ひまわりのたね」を拠点に、子育てに関する相談・支援業務の充実を図るとともに、地方創生総合戦略の施策や子育て支援事業計画に基づき、子育て世帯が暮らしやすい環境づくりを目指して取り組んでいきます。



▲子育て支援センター「ひまわりのたね」。

■吉隈保育所の保育室を拡張

待機児童解消のために吉隈保育所内の改修工事を行い、保育室を拡張し、定員の見直しを行いました。今後も状況を考慮しながら「待機児童ゼロ」を目指して柔軟に対応していきます。



▲吉隈保育所と土師保育所。

■子ども医療費の助成対象年齢を引き上げ

子ども医療費については、現在、通院は小学三年生まで、入院は中学三年生まで助成していますが、福岡県が平成28年10月1日から公費医療費支給制度を改正することに伴い、同じく10月1日から、本町の子ども医療費の助成対象年齢を引き上げる予定です。詳細は広報紙などでお知らせします。

■桂川幼稚園で延長保育を実施

桂川幼稚園では、平成27年3月に策定した「桂川町子ども・子育て支援事業計画」に基づき、平成28年度より在園児を対象とした延長保育を実施します。

これは子育て支援の一環として取り組むもので、延長保育時間は教育時間の前後を想定し、朝は8時30分から、帰りは16時30分までを計画しています。